

2025年度 大分健生病院 勤務医の負担軽減計画

2025.4月
大分健生病院

| 項目 | 現状 | 目標 | 具体的計画 |
|----------------|--|---|--|
| 連続当直を行わない勤務体制 | 連続当直を行わない勤務体制組を実施 | 連続当直を行わない勤務体制組を継続する | 当直勤務命令の実施及び実績確認 |
| 勤務間インターバル | 勤務間インターバルがとれている | 職員勤務管理システムによる適切な労務管理の実施 | 前日の終業時刻と翌日の始業時刻の間の一定時間の休息時間の確保の確認 |
| 当直医師の確保 | 常勤医師だけの配置では、当直医の確保ができない。 当直可能な常勤医師数(5名) | 平日、週末当直の非常勤医の募集を行い、常勤医師の負担を軽減できるように計画する。 | ・常勤、非常勤医の募集 ・ご勤務歴のある先生に募集 |
| 勤務医の勤務状況の把握と改善 | 勤務状況はタイムカードで管理 | 医局員の勤務状況の可視化を行い、新たな負担軽減策を講じることができる | ・可視化するための調査を行う ・実態の把握と要望の把握のためアンケート実施 |
| 医師事務作業補助者の業務拡充 | 現在、専従3名体制 ・入院担当(1名) ・外来担当(1名) ・研修担当(1名) | ・現状以外の医師事務補助の拡大を行う。診療代行の拡充 ・研修担当事務の拡充・分担 | ・1名の採用 ・医師事務作業補助者業務の見直し、点検 |
| 外来データ提出 | 外来データ提出を導入するための準備 | 外来データ加算に必要な事項の測定(身長・体重・喫煙歴等)を行い、運用を確立する | 医師をはじめ、看護師、リハビリ、事務等が協力して運用手順の確定を行う |
| 書類のデジタル化 | 手書き書類の作成 | 手書き書類の確認 帳票入力できる書類を増やす | ・死亡診断書、帳票に移行できる書類は、帳票入力できるように作成する |
| 女性医師の活用 | 女性医師の出産・育児等と勤務の両立の困難を抱えている。 | 時短医師を雇用を促進し、女性医師の出産・育児等と勤務の両立、医師の離職防止・復職支援を図る | ・女性医師向けの募集 ・既卒医師の問い合わせ等には、時短医師雇用の促進する |